※ここに掲載されている情報は発表日現在の情報です。最新情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

FUJI SASH

シャープなファサードを提供するビル用カーテンウォールを新発売

2018年6月11日

不二サッシ株式会社（代表取締役社長： 吉田 勉）は、このたび、優れた眺望性に加えデザイン性や断熱性能を高めたスリムな見付のカーテンウォール「Ｃｏｍｆｏｒｔ Ｎ（ｺﾝﾌｫｰﾄ ｴﾇ）」（グリッドタイプ）及び「ＦＮＳ－Ⅱ７０ ＣＦ」（横連窓タイプ）を新発売します。

枠の見込み寸法は、広く普及している７０mmのまま、外観見付寸法は方立・無目共に６５mmで統一、内観（室内側）からは可動障子の框が見えない構造としました。

ガラス面が大きく、透明感のあるファサードは、新しいシャープなビルデザインを提案すると共に、高い断熱性能を実現した商品です。

１．商品特長

（１）透明感のあるシャープなファサード

ＦＩＸ部・可動障子部（たてすべり出し窓等）とも、外観見付寸法を６５mmで統一、透明感のあるシャープなファサードを実現するとともに、内部からは框が見えない構造としました。

（２）断熱性の高い中間空気層１２mmの複層ガラスに対応

ガラス溝幅は２０mmと３６mmの２種類をラインナップし、さらに、ＦＩＸ部には厚板複層ガラスに対応できる４８mmも設定しております。単板ガラスから厚板複層ガラスまで多くのガラスが使用できます。

（３）大型たてすべり出し窓による大開口への対応

高重量用ステイを用いた大型たてすべり出し窓の設定により、Ｗ＝１２００、Ｈ＝２７００までの大開口が製作可能です。（開口制限ストッパーを併用）

２．商品仕様

（１）開口バリエーション（非防火のみの設定）

①ＦＩＸ窓　②たてすべり出し窓　③大型たてすべり出し窓　④インペイ式外倒し排煙窓

（２）性能仕様

耐風圧性　：Ｓ－６＜２８００Ｐａ＞
気密性　　：Ａ－４＜２等級線＞
水密性　　：＜１０００Ｐａ＞、＜１５００Ｐａ＞
断熱性　　：熱貫流率３．１２W/(㎡・K)※（Ｈ－３）

※空気層１２mmの複層ガラス使用時（JIS A 2102による計算値）
開口種、サッシサイズ、ガラス種類により性能は異なります。

ガラス溝幅　：ＦＩＸ窓　　２０mm、３６mm、４８mm
　　：可動障子部　２０mm、３６mm

３．販売開始　　２０１８年　６月

４．販売目標　　５億円／年

▼ お問い合わせ